

## 内部障がいについてどう保存ですか？

障がいのある方への理解を深めるために、さまざまな障がいの特性を紹介します。

### 内部障がいって何？

内臓や免疫など、からだの内部に障がいがあることをいいます。外見からは障がいがあることがわかりにくく、周囲からの理解が得られにくいことがあります。

#### ● 心臓機能障害

ペースメーカーを使用。過度な運動ができない。

#### ● ぼうこう・直腸機能障害

ストーマ(人工膀胱、人工肛門)を付けており、オストメイト用のトイレを利用。

#### ● 腎臓機能障害

重度な方は週3回の人工透析を受けていて、水分や塩分の細かい管理が必要。生体腎移植後の免疫抑制療法を受けている方もいる。

#### ● 肝臓機能障害

疲れやすい。腹水がたまる。意識の低下。生体肝移植後の免疫抑制療法を受けている方もいる。

#### ● 呼吸器機能障害

重度な方は24時間の酸素療法が必要。過度な運動ができない。

#### ● 免疫機能障害(ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による)

免疫機能が低下し、感染症が起りやすい。脳や神経の障がいの症状がでる。

### こんなことに困っています

● 日常生活には支障がないけれど、遠方の病院に定期的に通うために仕事を休まなければならない。

● HIVについての誤解や偏見があり、病気について周りに知られたくない。

● からだが疲れやすく長時間の立ち仕事ができない。

● 外見からは障がいがわからないため、多目的トイレを利用するときに周りの目が気になる。

### 私たちにできること

● 障がいや疾病の症状はさまざまです。障がいについて知られたくないと思っている方もいます。それぞれの方に合った配慮が必要です。

● 「ヘルプマーク」「ハートプラスマーク」などを身に付けている方が障がい者用駐車スペースや多目的トイレを利用されることを理解しましょう。

#### 問合先

福祉課  
☎35-3356

## ハート・プラスマーク



内臓に障がいがあっても見た目にはわからない方への配慮を求めるマークです。

ご本人が身に付けたり、駐車場や鉄道・バスの車内等で表示されています。優先駐車場や優先席の利用にご理解いただき、近くでの携帯電話の使用を控えましょう。

## ヘルプマーク



義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることを知らせるマークです。

このマークは、ストラップとしてカバンなどに付けることができます。

※ヘルプマークのストラップを配布しています。

配布場所：福祉課、各支所地域振興課、飛騨県事務所福祉課

問合先 福祉課 ☎35-3356

## 更新します 福祉医療費受給者証

10月1日は「福祉医療費受給者証」の更新日です。所得審査により、受給資格が継続または新たに該当となる方には新しい受給者証を、現在受給者証をお持ちの方で所得制限などの要件により受給資格が非該当となる方には代わりにお知らせのご案内をそれぞれ9月末までに郵送によりお届けします。

**対象** 下記のいずれかに該当する方

- ◆ 身体障害者手帳1～3級と4級の非課税世帯の方
- ◆ 療育手帳A1～B1とB2の非課税世帯の方
- ◆ 精神障害者保健福祉手帳1・2級と3級の非課税世帯の方
- ◆ 母子・父子家庭等の方

※「非課税世帯」とは、住民票上の世帯ではなく、同居している全ての方を対象としています。

問合先 福祉課 ☎35-3356  
広報ID 1000579

## 高山警察署移転のお知らせ

**新住所** 大新町5丁目68番地1(旧久美愛病院跡地)  
**業務開始日** 10月15日(月) 午前8時30分から  
※飛騨運転者講習センター(高山運転免許試験場)についても上記住所に移転します。

(業務開始日 11月5日(月) 午前8時30分から)

問合先 高山警察署 ☎32-0110  
飛騨運転者講習センター ☎33-3430